

国際理解出前講座

アフガニスタンを知って、 そして忘れないで！

平成27年6月16日(火)、船津公民館で国際理解出前講座「アフガニスタンを知って、そして忘れないで！」を開催しました。講師は、アフガニスタンを訪れ、これまで300人近くに義足を渡してこられた春木信韻さんです。



＜義足を付け微笑む少女＞

講座では、まずアフガニスタンの地理、気候、食べ物などが紹介されました。アフガニスタンといえば雨が少なく、砂漠や荒野のイメージがあるかもしれませんが、実際はブドウやさくらんぼなどの果物が実り、また万年雪に覆われた山もあると聞いて、参加者の方々は驚いておられました。

次に義肢装具支援の活動についてのお話がありました。講師は、地雷で被害を受けた人の足や手の型取りをして、いったん日本に持ち帰り、手作りで義足を製作し、それを持って再び渡航し手渡しするという活動を続けてこられました。

現地では、この話を聞いた方々が多く尋ねて来られるそうです。参加者の方々も講師のお話に聞き入り、熱心にメモを取っておられる方もいました。



＜義足を持つ春木さん＞

新しい義足や義手で人々は自信を持ち行動力も増し、就学や就労の機会も手に入れることができ、大きな希望となっています。講師は、義足ではなく、夢や希望を届けているとおっしゃっていました。